

令和2年度

学生によるオレンジリボン運動

富山短期大学 実施報告書



実施主体 リボン from とやま (子育て応援サークル)

実施内容 オレンジリボンの配布、募金活動、縁日

①事前に取り組んだ内容

授業やゼミ等で児童虐待の現状やオレンジリボン運動の主旨を学習し、理解を深めた。

認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワークのホームページから、全国の学校での取り組みを参考に自分たちに何ができるかを検討した。

また、富山県南砺市で開催されるなんとキッズライツフェス、子どもの人権フォーラムで行うオレンジリボン運動に関する企画の計画・立案、準備を行った。オレンジリボン運動についてのチラシやぬりえを作成し、保育園・幼稚園等、児童福祉施設に配布した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

10月、11月、12月と毎月定例の子育て応援イベントの中で、オレンジリボンの配布、オレンジリボン作成のワークショップ、縁日、配色型の子ども食堂、就労支援事業所の焼き菓子の委託販売、募金活動、レモネードスタンド、オレンジリボン運動の啓発・広報ポスターの掲示

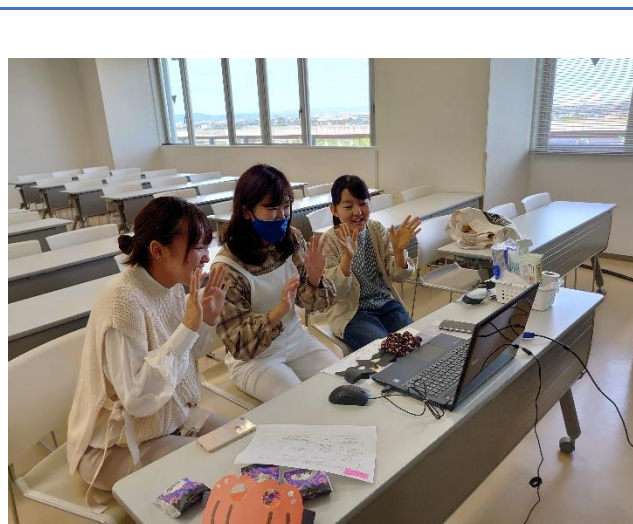
③オレンジリボン運動を終えて…

昨年度の先輩たちからの活動を引き継ぎ、実際に活動を行い、何より楽しかった。色んな世代の方に声をかけてもらい、興味を持ってもらい、「若い学生がこうやって発信することは大事なことね」といわれたことが印象に残っている。

また、親子で一緒に楽しめる時間・空間を提供でき、今年度は協賛いただいた企業からお弁当を提供いただいたので、ひとり親家庭に配色することができた。

コロナの影響もあり、オンラインでの子育てイベントができたことは一定の成果があった。

募金活動で集まったお金で児童養護



写真①10月に開催したZOOMでの子育てイベントの様子

施設へ寄贈することができ、とても喜んでもらった。で実際にプレゼントに行ったときは、施設の先生方が環境をセッティングしてくれており、一人ずつに手渡すことができた。子どもたちは、とても喜んでくれ、先生方からも素敵な活動ですね。と温かく声をかけてくださったことが、とても印象的で、自分たちの活動に自信を持つことができた。

今回の活動をこれで終わらせるのではなく、後輩へと引き継ぐこと、保育者として働いていく中で、子どもたちや保護者、地域の方へとオレンジボンについて伝え、児童虐待防止に対する認識を広めていきたい。



写真②11月南砺キッズライツフェスでのお米の無料プレゼント



写真③12月の子育て応援イベント終了後の集合写真